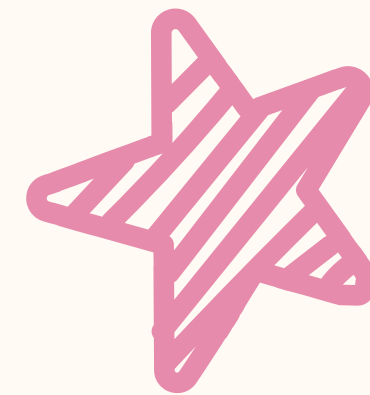
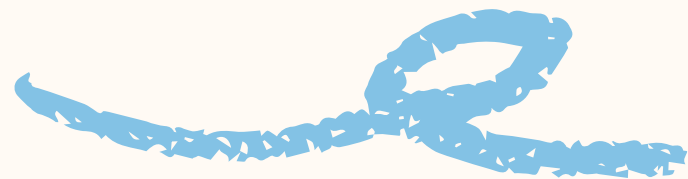


遺伝染色体科 外来のご案内





ごあいさつ

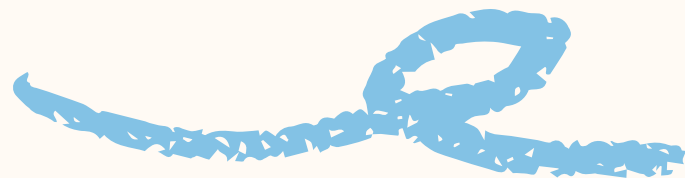
遺伝染色体科（遺伝科）の動画をご覧になっていただきありがとうございます。

「遺伝って難しそう」「遺伝科ってどんなところ？」

そんなふうを感じている方に向けて、この動画を作りました。

この動画を通して、遺伝を少しでも身近に感じてもらえたら、そして遺伝科の

ことを知るきっかけにつながると嬉しいです。



いでんか

遺伝染色体科（遺伝科）の外來について



遺伝科外来に受診されるきっかけの例

〇〇症候群かもしれないといわれ、“専門の診療科
でみてもらってください”といわれて来たけど、、、
何をしてもらおう科なの？

“遺伝子検査をしてもらってください”
と先生にといわれたけど、、、
どんな原因でもわかるの？

いくつかの先天的な病気と診断された
けど、いったい何が原因なの？



遺伝科外来では、

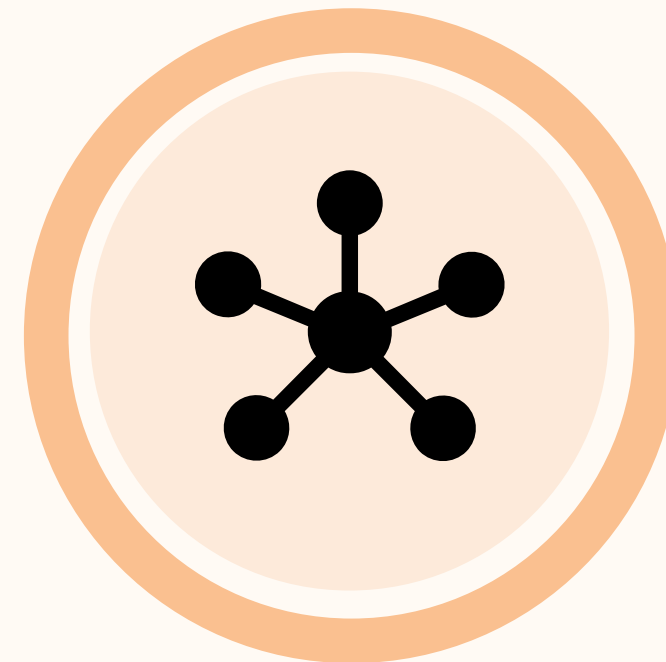
生まれながらの疾患や遺伝性疾患のあるお子さんが、主な診療の対象です。



臨床評価



遺伝学的な診断



健康管理・
トータルケア



遺伝
カウンセリング

この4つを診療の柱として、基礎的な疾患を持つお子さんやご家族が
包括的遺伝医療を受けられるサポートを行っています。

遺伝科外来では、

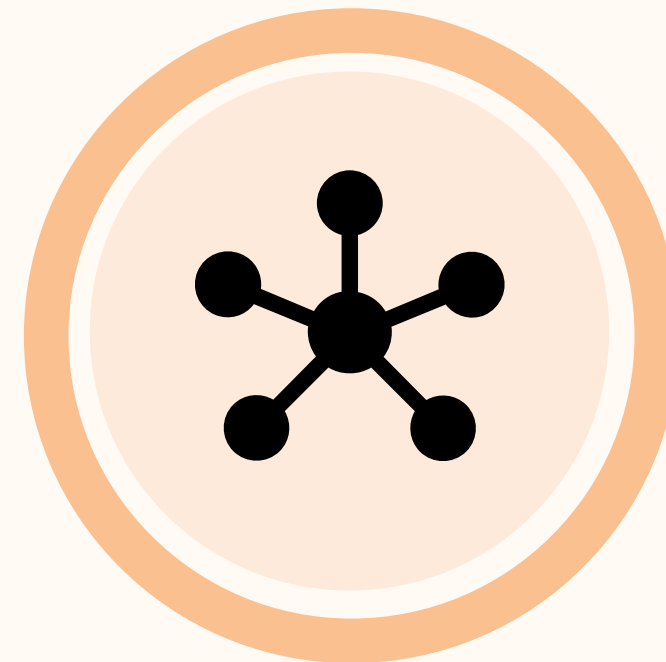
生まれながらの疾患や遺伝性疾患のあるお子さんが、主な診療の対象です。



臨床評価



遺伝学的な診断



健康管理・
トータルケア



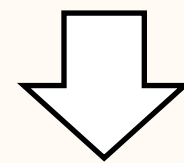
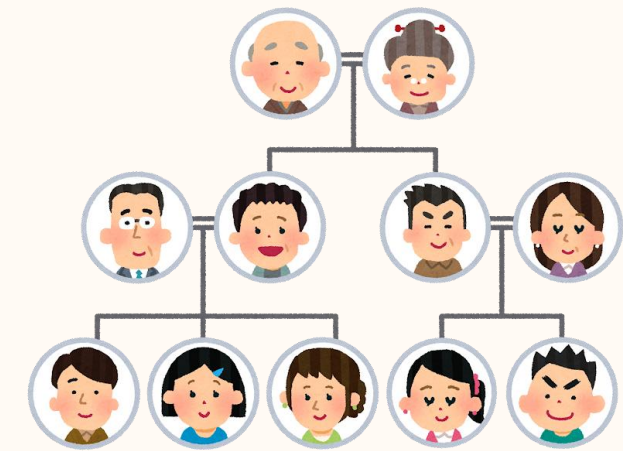
遺伝
カウンセリング

この4つを診療の柱として、基礎的な疾患を持つお子さんやご家族が
包括的遺伝医療を受けられるサポートを行っています。

① 臨床評価

先天性疾患をもつお子さんを深く理解するために専門的な診察をします

- ご家族の状況（家族歴）を順序だててうかがいます。
- お子さんのこれまでの症状や検査や治療の経過を整理しながらうかがいます。
- 必要な身体部位（頭蓋・顔面・眼・耳・四肢・指趾など）につき、丁寧に評価します。



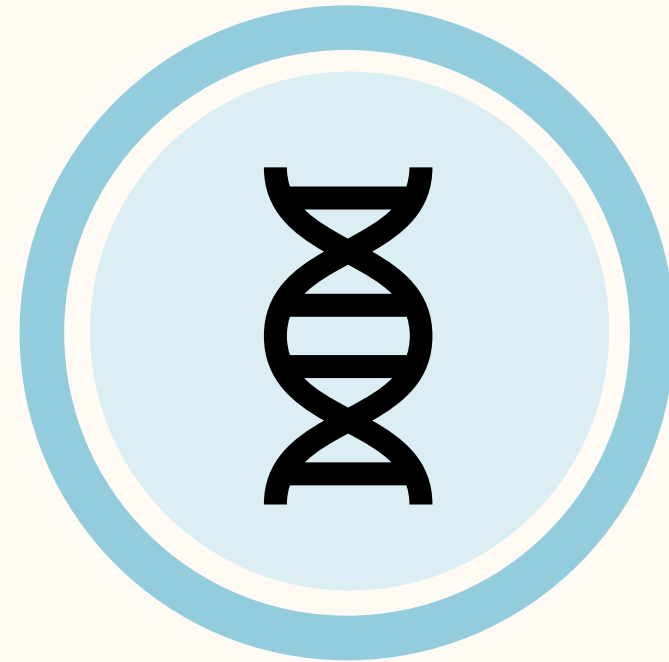
原因・診断を検討します

遺伝科外来では、

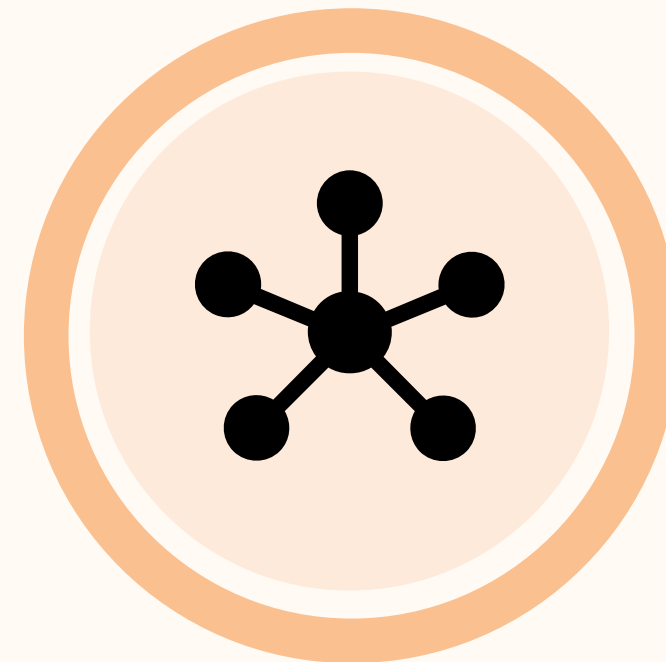
生まれながらの疾患や遺伝性疾患のあるお子さんが、主な診療の対象です。



臨床評価



遺伝学的な診断



健康管理・
トータルケア



遺伝
カウンセリング

この4つを診療の柱として、基礎的な疾患を持つお子さんやご家族が
包括的遺伝医療を受けられるサポートを行っています。

② 遺伝学的な診断

必要に応じて、身体的设计図である
染色体や遺伝子の検査（遺伝学的検査）を提案します



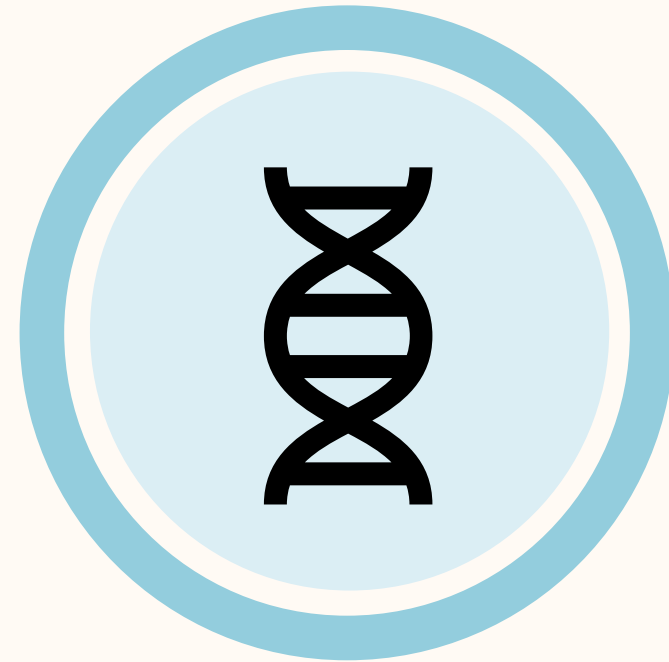
- 検査前の説明をしっかりと行います。
ご理解いただき、書面での了承を得た上で行います。
- 遺伝学的検査により正確な診断につながる可能性があります。
ただし、検査には限界もあり、はっきりとしない結果になることもあります。
- 結果に応じて、その後の適切な健康管理・トータルケアにつなげていきます。

遺伝科外来では、

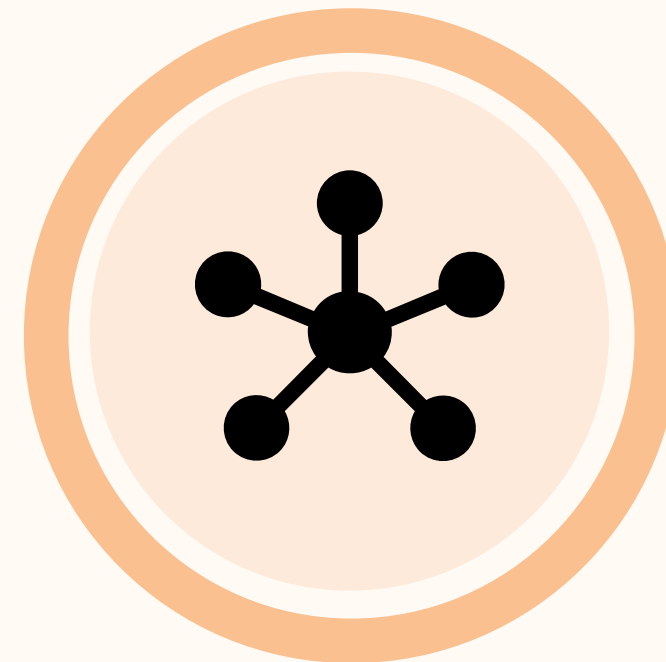
生まれながらの疾患や遺伝性疾患のあるお子さんが、主な診療の対象です。



臨床評価



遺伝学的な診断



健康管理・
トータルケア

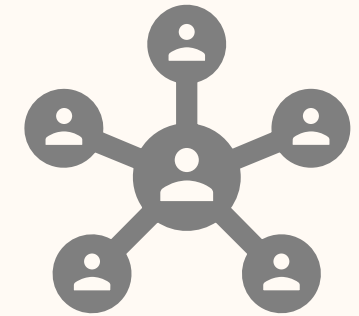


遺伝
カウンセリング

この4つを診療の柱として、基礎的な疾患を持つお子さんやご家族が
包括的遺伝医療を受けられるサポートを行っています。

③健康管理・トータルケア

診断された“症候群”において、適切な健康管理を含む
トータルケアを進めていきます



- “症候群”の情報をもとに、時期に応じた合併症の評価や発達支援などの医療管理をコーディネートします。わかった遺伝学的な原因に応じて、治療や研究への橋渡しを行える場合もあります。
- 社会福祉資源（手帳/手当・他の医療費助成・家族会など）のアレンジを行います。
- 次子や他の血縁者への影響については、遺伝カウンセリング外来で対応します。

遺伝科外来では、

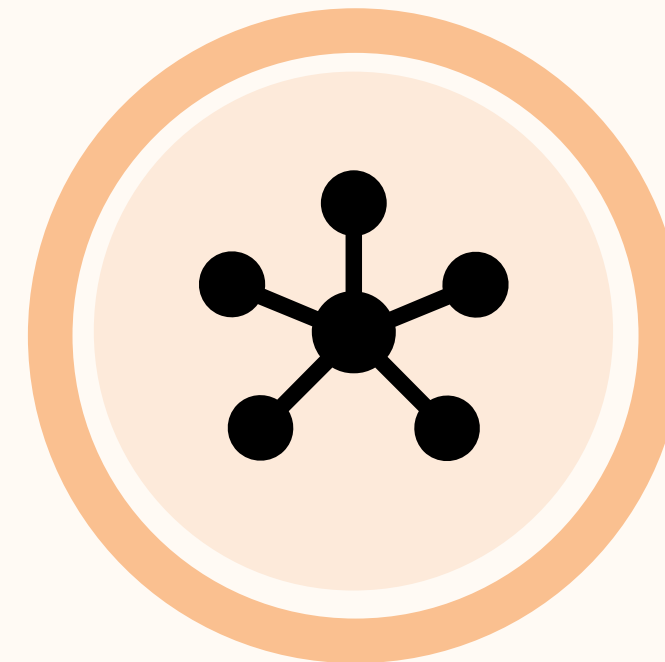
生まれながらの疾患や遺伝性疾患のあるお子さんが、主な診療の対象です。



臨床評価



遺伝学的な診断



健康管理・
トータルケア

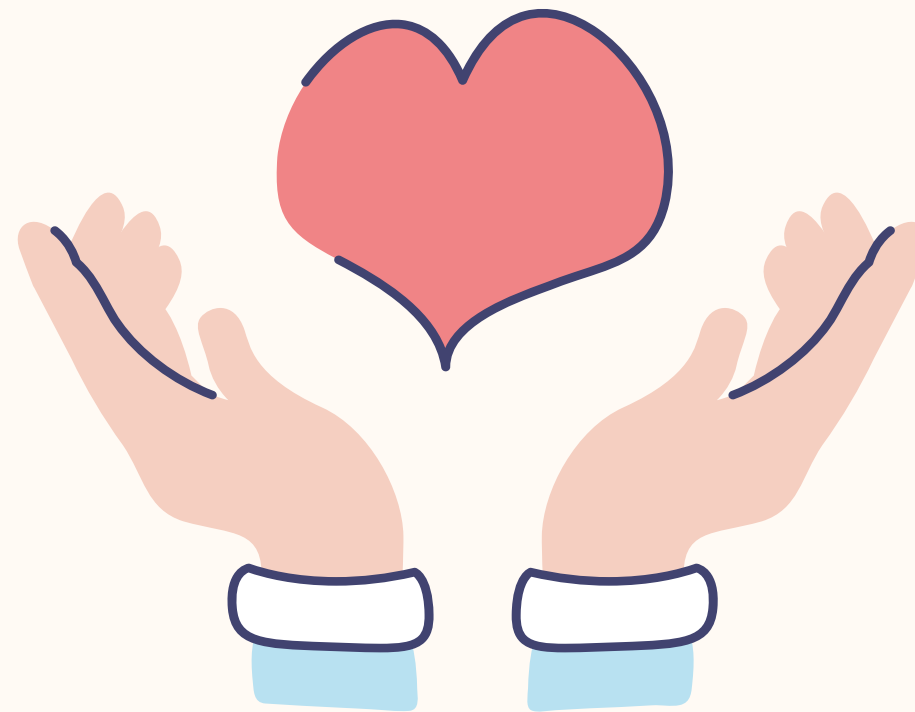


遺伝
カウンセリング

この4つを診療の柱として、基礎的な疾患を持つお子さんやご家族が
包括的遺伝医療を受けられるサポートを行っています。

④ 遺伝カウンセリング

遺伝カウンセリング
ってどんなところ？



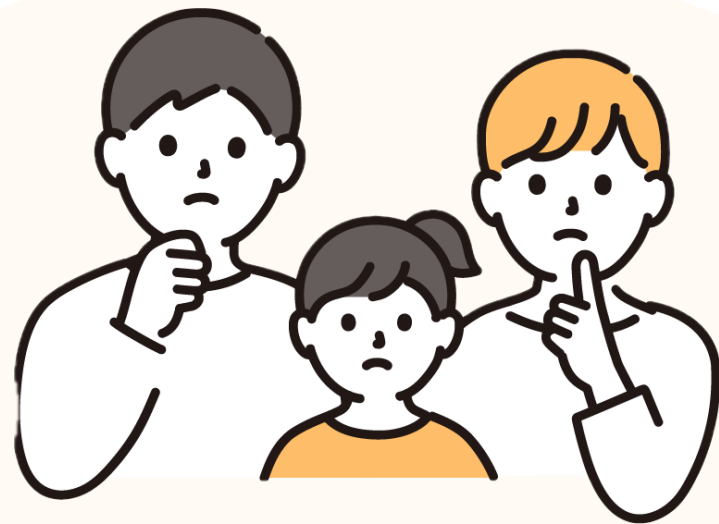
お子さんやご家族の遺伝に関する不安や疑問について
相談できる外来です。適切な情報をお伝えしたり、
今後について一緒に考えたりすることができます。

遺伝カウンセリングでのご相談の例

きょうだいについて、
どう考えたらいい？

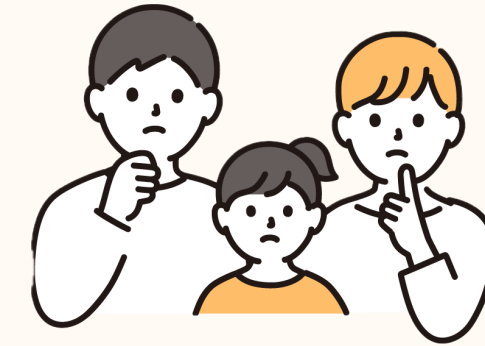
こどもや他の家族に遺伝の
ことをどう伝えたらいい？

遺伝の病気があるけど、結婚や
妊娠について、相談したい



遺伝カウンセリングのご希望時

遺伝カウンセリングを受けたい、相談してみたい・・・



遺伝科に受診中のご家族

- **遺伝科医師**までお声がけください。

または、当院の代表電話(054-247-6251)から**遺伝カウンセラー宛**までお電話ください。

予約日の調整をさせていただきます。

遺伝科に受診されていないご家族

- 受診されている科の**担当医**までお声がけください。

予約日の調整をさせていただきます。

遺伝カウンセリングまでの流れ



プレ遺伝カウンセリング

遺伝カウンセラーが、ご相談内容について丁寧にお伺いします。
(お電話もしくは対面)



遺伝カウンセリングの準備

遺伝カウンセリング担当者が、ご相談内容に合わせて、適切な情報や支援について話し合い、事前準備を行います。



遺伝カウンセリング

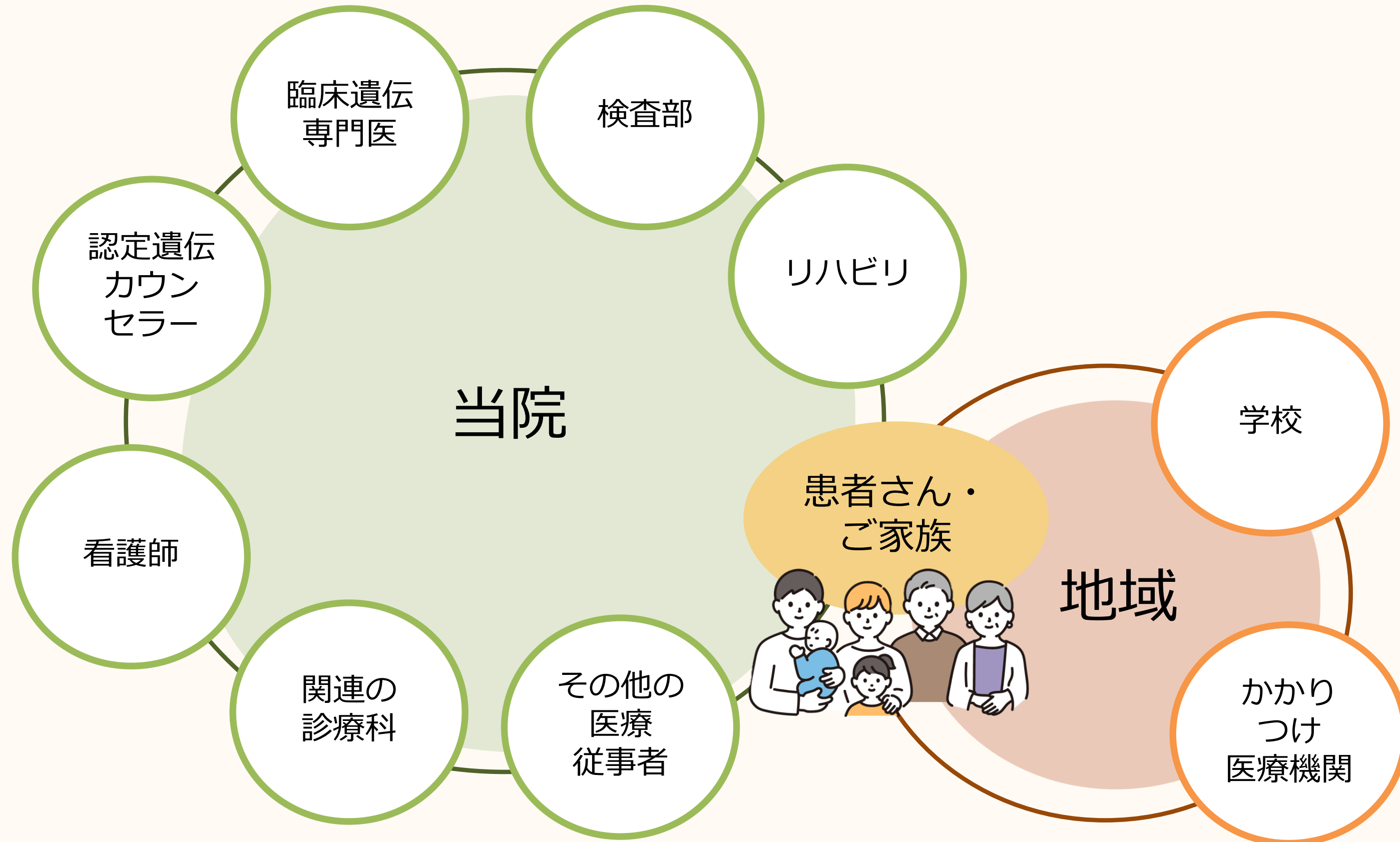
臨床遺伝専門医と遺伝カウンセラーが、ご相談内容に合わせて対応いたします。
1時間～1時間半ほど、お時間をいただく場合があります。

いでんか

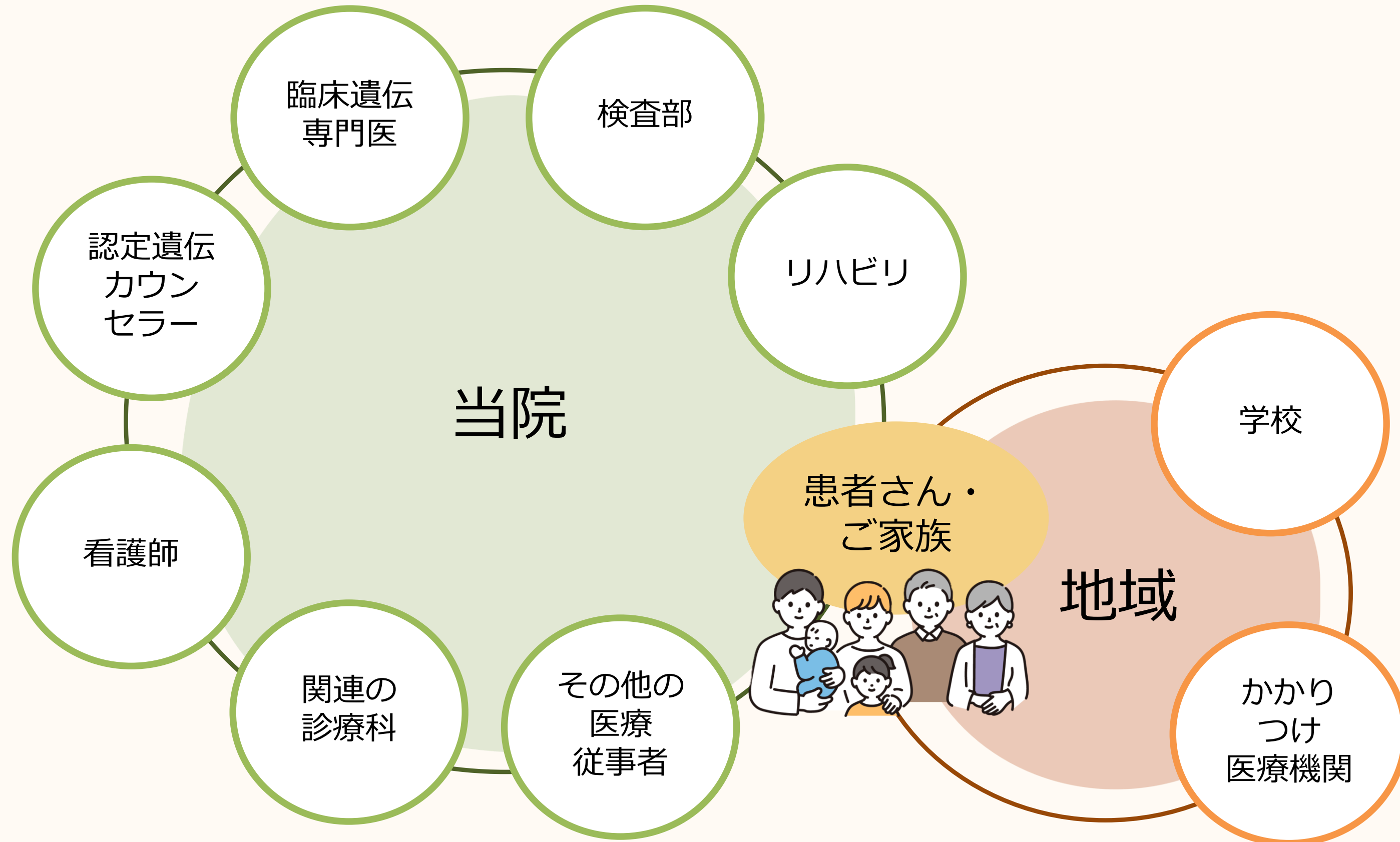
遺伝染色体科（遺伝科）のスタッフについて



遺伝科では、院内または地域と連携し患者さん・ご家族に遺伝医療を提供しています。
遺伝科のスタッフである臨床遺伝専門医と認定遺伝カウンセラーについてご紹介します。



遺伝科では、院内または地域と連携し患者さん・ご家族に遺伝医療を提供しています。
遺伝科のスタッフである臨床遺伝専門医と認定遺伝カウンセラーについてご紹介します。



臨床遺伝専門医って どんな人？



患者さんやご家族にとって大切な
“ゲノム”や“遺伝”の医療を届ける医師です。

遺伝カウンセラーって どんな人？



遺伝の専門知識を持ち、患者さんやご家族の気持ちに寄り添いながら情報をわかりやすくお伝えします。

些細なことでも気になることがあれば、
お気軽にご相談ください。



いでんか

染色体・遺伝子について



染色体や遺伝子について①

遺伝科では、染色体や遺伝子をはじめとしたゲノム情報に基づく医療を提供します。

染色体や遺伝子はどんな
役割があるの？



染色体や遺伝子は、
私たちの身体を作る設計図です

身体的设计図に関わることの例

目や髪の色

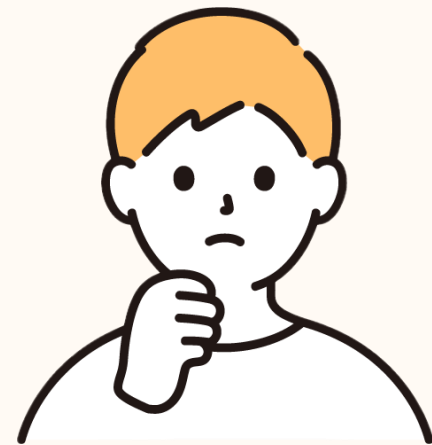
体格

病気の
なりやすさ

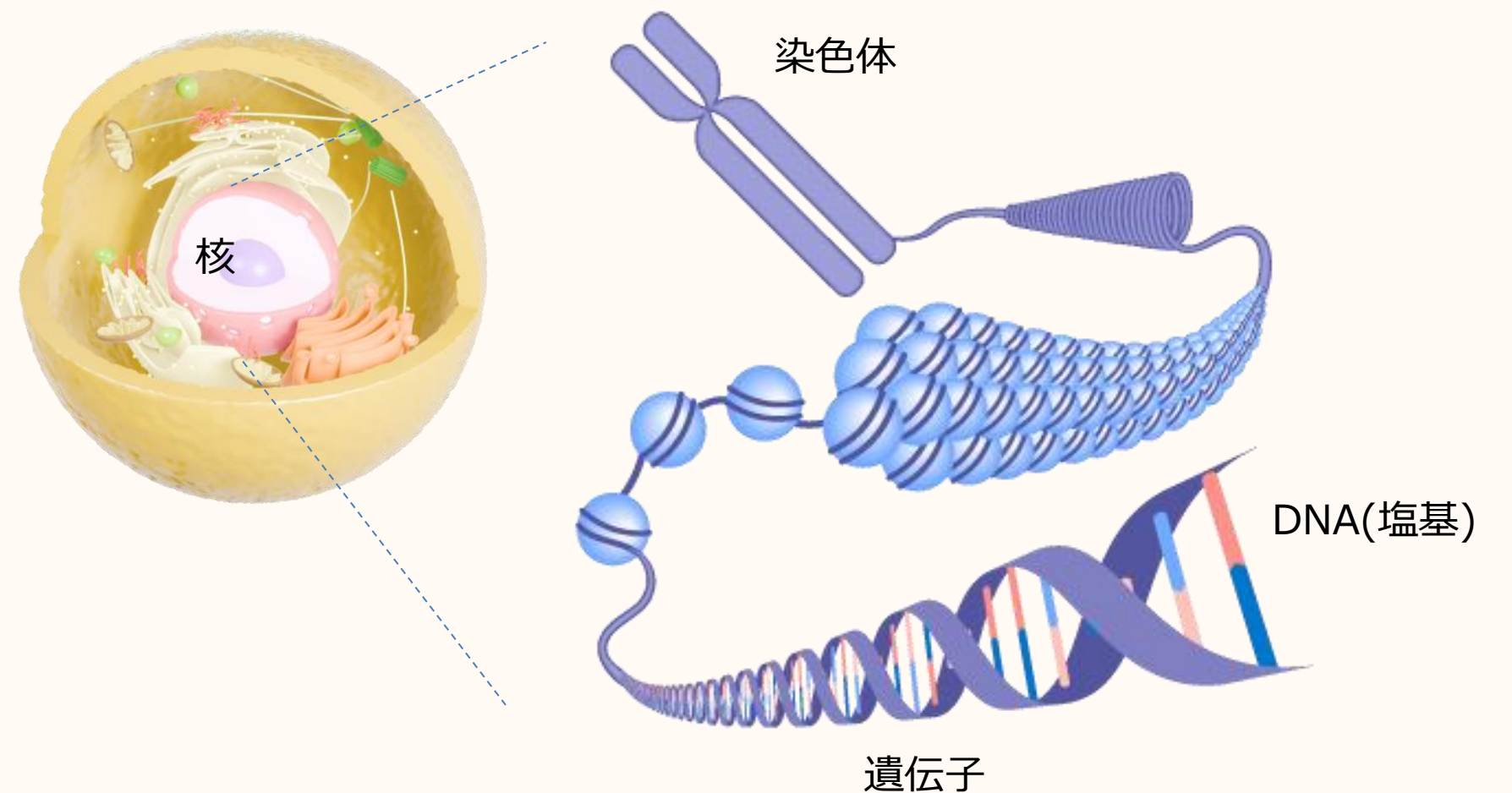
+ 「環境要因」も関係して決定

染色体や遺伝子について②

染色体や遺伝子は
目に見えないけど、どこにあるの？



1つひとつの細胞の中である、
「核」という部分にあります



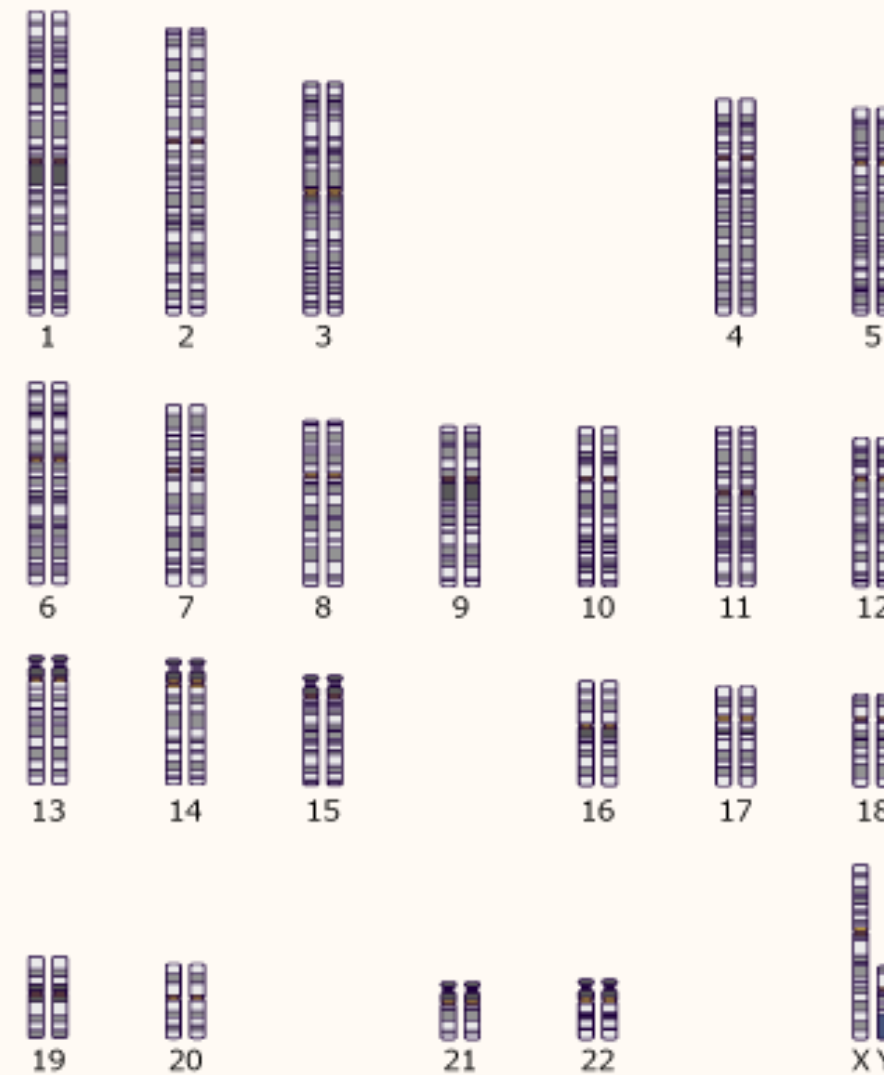
"The image of XX is from TogoTV (© 2016 DBCLS TogoTV, CC-BY-4.0 <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>)

細胞の中に、「染色体」が入っており、
染色体の中により細かな「遺伝子」があります

染色体や遺伝子について③

1つの細胞には、「46本」の染色体が入っており、
染色体の中に、「約2万種類以上」の遺伝子があります

染色体や遺伝子は
どのくらいの種類があるの？



男性の核型

“The image of XX is from TogoTV (© 2016 DBCLS TogoTV, CC-BY-4.0 <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>)

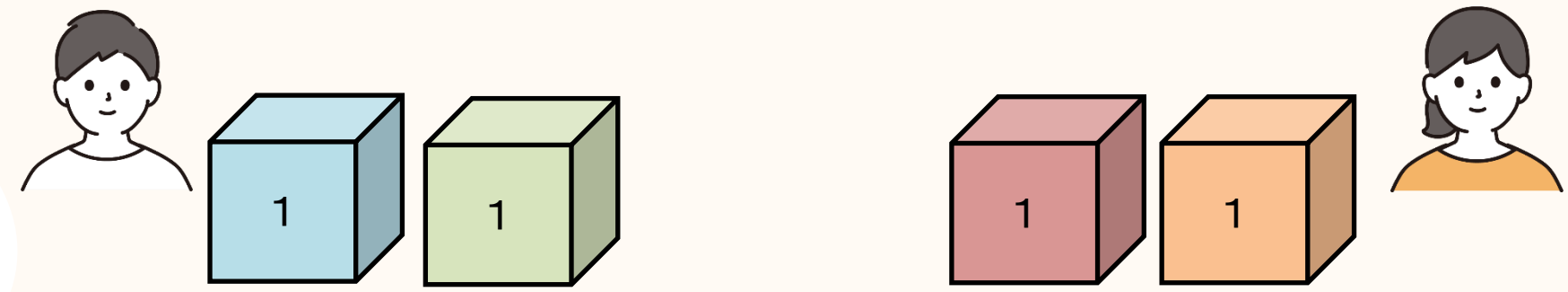
染色体は、1～22番の常染色体22ペアと、
性別を決める性染色体（男性はXY、女性はXX）の1ペア、
合わせて23ペア(46本)からなっています

染色体や遺伝子について④

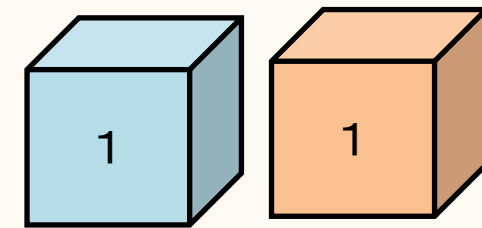


お父さん、お母さんから
それぞれ1セットずつもらっているからです

染色体や遺伝子は
どうしてペアになっているの？



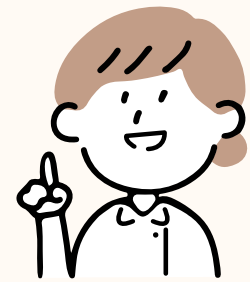
染色体をブロックに
例えると・・・



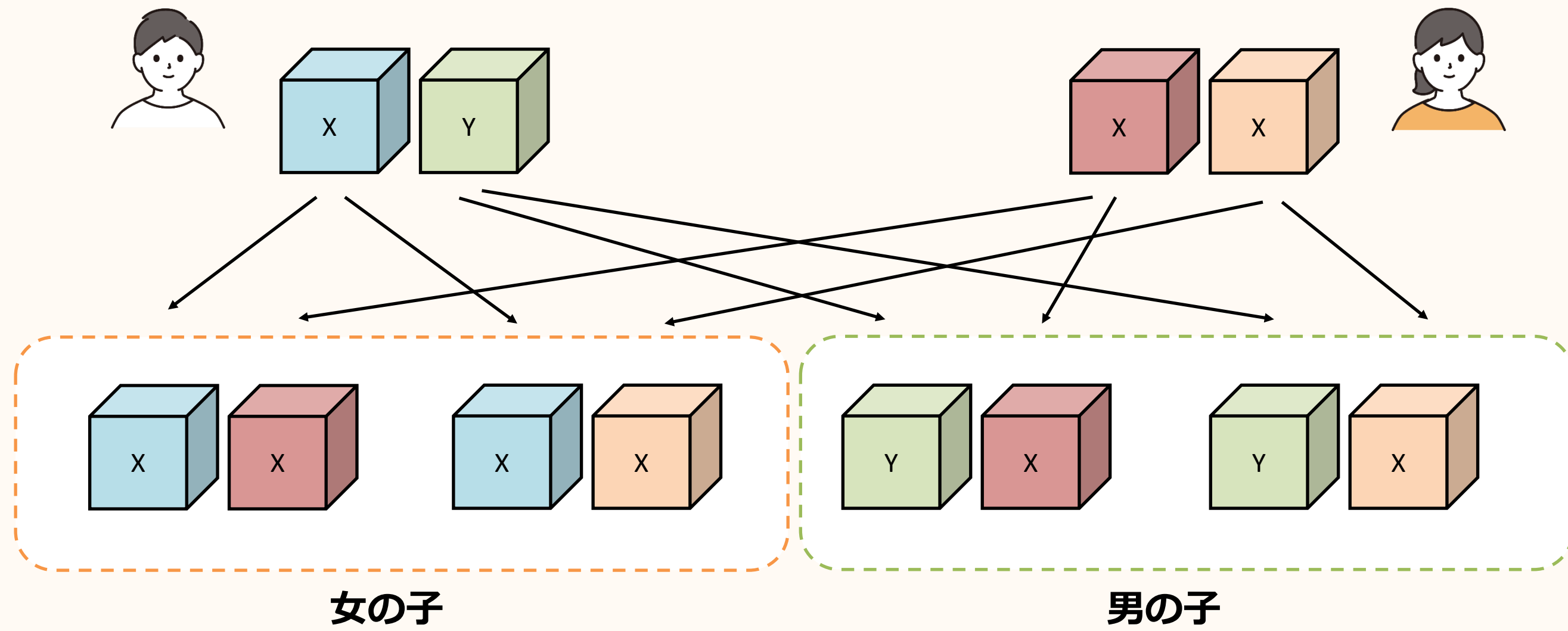
お父さん、お母さんからどちらかのブロックをもらいます

性別と染色体について

23番目の染色体（性染色体）には男の子か女の子を決める情報がのっています

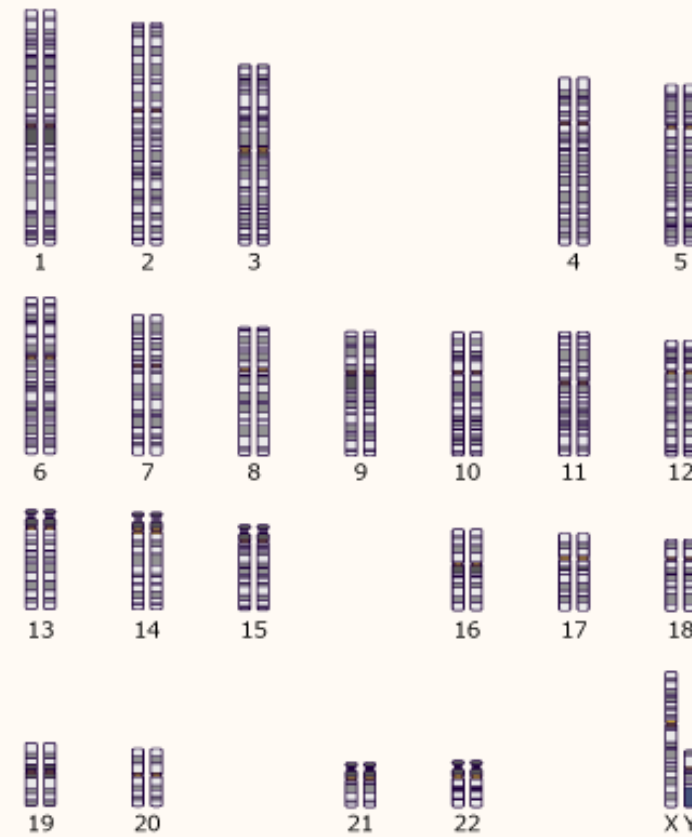


お父さんはXとYというブロックを、お母さんはXとXというブロックを持っていて、
Yというブロックを持っていると男の子になります





この他にも、この23種類の染色体には、
いろいろな身体の特徴や体質に関する設計図が、書かれています



"The image of XX is from TogoTV (© 2016 DBCLS TogoTV, CC-BY-4.0
<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

次の世代に受け継がれる時に、どの染色体（ブロック）を渡すかで、お子さんの体質や特徴が決まっていきます。

そのため、一卵性の双子は同じ設計図をもって生まれるため、顔や体格などはとてもよく似ています。

ただし、全く同じというわけではありません。

違いがみられるのは、生まれた後に育つ環境や経験の影響も加わるからです。

「遺伝」という言葉がもつイメージ

日本人の抱く“遺伝”のイメージ

- ・ 世代をこえて同じ特徴や病気を受け継ぐ



上記イメージにおける比喻

- ・ 次世代へ受け継がれる技術
 - “ホンダのDNA継承術”
 - 「長嶋と松井」4番の遺伝子

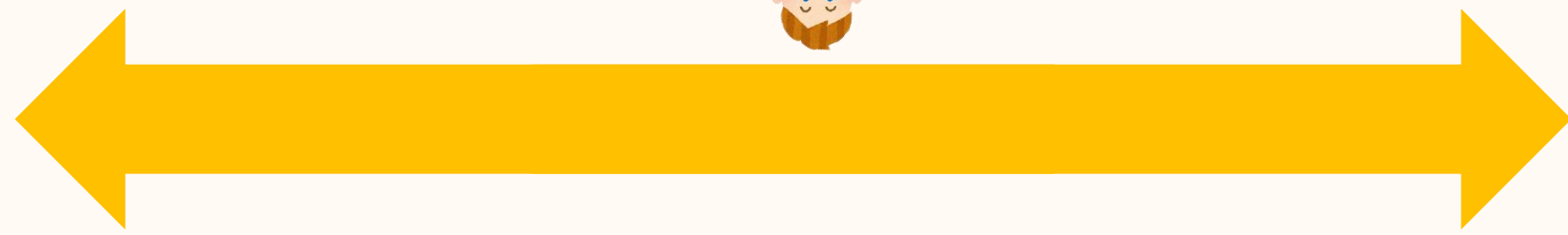


継承
(heredity)

- 私たち一人ひとりが今、生きているのは、両親や祖先がいたからこそです。そのように考えると、遺伝情報の「継承」は、大切な役割をもちます。

「遺伝」がもつ、もう1つの意味

- 「遺伝」には、「継承」だけでなく「**多様性**」という意味があります。
- 一人ひとりが違うのは、身体的设计図であるゲノム情報の違いがあるからです。



多様性 (Variation)



『私と小鳥と鈴と』

私が両手をひろげても、
お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、
地面（じべた）を速くは走れない。
私がからだをゆすっても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように、
たくさんな唄は知らないよ。
鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。

-金子みすゞ-